

和 国 協 号 外
令和8年3月26日

各 位

和歌山県国際交流協会
事務局長 鈴木 典之
(公印省略)

令和7年度次世代への懸け橋事業報告書の送付について

平素から格別のご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和7年度次世代への懸け橋事業では多大なるご協力をいただきありがとうございました。派遣生の感想等を含む報告書ができましたので、送付させていただきます。

今後とも当協会事業にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

問い合わせ先

〒640-8319

和歌山市手平 2-1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階
和歌山県国際交流センター

担当：井口

TEL：073-435-5240 FAX：073-435-5243

E-mail：iguchi@wixas.or.jp

2025年度

次世代への懸け橋事業

在ブラジル和歌山県人会

在アルゼンチン和歌山県人会

報告書



Wakayama International Exchange Association

公益財団法人 和歌山県国際交流協会

目次

① プログラムの目的

② スケジュール

③ プロフィール

④ 報告書

・ 在ブラジル和歌山県人会代表

松永 佐緒里 ベアトリス

・ 在アルゼンチン和歌山県人会代表

山本 仁奈 フィオレラ

⑤ 主な行事

⑥ メディア記録

もく でき
目 的

じせだい かけはしじぎょう
次世代への懸け橋事業

じぎょう ちゅうなんべい わかやま
この事業は、中南米の和歌山

けんじんかい たんきけんしゅうせい けんない
県人会から短期研修生を県内の

いっぱんかてい うい かていせいかつ つう
一般家庭に受け入れ、家庭生活を通

にほん ふうぞくしゅうかん りかい
じて日本の風俗習慣を理解しても

きこくごにほん せいしょうねん
らうこと、帰国後日本の青少年と

けいぞくてき こうりゅう つう しょうらい
の継続的な交流を通じて、将来に

けんじんかいかつどう いじ はってん
わたって県人会活動の維持・発展

し もくてき
に資することを目的とする。

スケジュール

令和7年度 次世代への懸け橋事業 スケジュール

事業目的: 中南米に移住した県人の子孫を県内の一般家庭に受け入れ、家庭生活を通じて日本の風俗習慣を理解してもらい、帰国後は、日本の青少年との継続的な交流を通じて、将来にわたって県人会活動の維持・発展に資することを目的とする。(平成21年度より実施し、今年度で14回目となる)

受入期間: 令和8年1月13日(火)~2月3日(火)

受入派遣生: ブラジル: 松永 佐緒里 ベアトリス 26歳 女性 大学生 母方の祖父母が田辺市の出身
アルゼンチン: 山本 仁奈 フィオレラ 23歳 女性 大学生 父方の曾祖父母が白浜町の出身

内 容: ① ホームステイ ② 親戚訪問 ③ 知事・議長表敬訪問 ④ 和歌山大学の学生との交流
⑤ センター事業(国際交流事業・理事長主催昼食会・日本文化体験など)参加 ⑥ 星林高校の学生との交流

日程	日付	曜日	予定など
1日目	1月13日	火曜日	ブエノスアイレス エセイサ空港23:00出発
2日目	1月14日	水曜日	サンパウロ グアルーリョス空港00:50出発 ~合流~ ドバイ国際空港 03:05出発
3日目	1月15日	木曜日	関西国際空港到着(17:05) ホテルランドマーク泊
4日目	1月16日	金曜日	国際交流センターにてオリエンテーション、プレゼン練習 ホストファミリー対面式(14:00~)、ホームステイ開始
5日目	1月17日	土曜日	国際交流事業(プレゼンテーション、県民との交流) 国際交流センターにて着物の着付け
6日目	1月18日	日曜日	
7日目	1月19日	月曜日	知事表敬(11:45~12:00) 理事長昼食会(12:30~)
8日目	1月20日	火曜日	英会話カフェ
9日目	1月21日	水曜日	星林高校での交流授業(9:55~10:45)
10日目	1月22日	木曜日	和歌山大学で学生と交流(10:50~12:20)
11日目	1月23日	金曜日	
12日目	1月24日	土曜日	
13日目	1月25日	日曜日	
14日目	1月26日	月曜日	
15日目	1月27日	火曜日	議長表敬(11:00~)
16日目	1月28日	水曜日	
17日目	1月29日	木曜日	【移動】紀南へ(ルーツ探し、田辺市、白浜町など訪問)
18日目	1月30日	金曜日	
19日目	1月31日	土曜日	
20日目	2月1日	日曜日	
21日目	2月2日	月曜日	【移動】和歌山市内へ
22日目	2月3日	火曜日	関西国際空港出発(23:10発EK 317便)
23日目	2月4日	水曜日	ドバイ国際空港出発、サンパウロ・グアルーリョス空港到着・ブエノスアイレス エセイサ空港到着

和歌山
滞在期間
20泊21日

ホームステイ

紀南

プロフィール

令和7年度 次世代への架け橋事業 第14回目
 研修生プロフィール日程:2026年1月15日(木)~2月3日(火)



ブラジル和歌山県人会

(まつなが さおり)
 松永 佐緒里 ベアトリス



女性26歳 (日系4世)

出身都市:	ブラジル連邦共和国マツグロソ ド スル州、ドウラドス市
在籍校:	グランデドウラドス連邦大学 専攻:医学
和歌山とのつながり:	(母方) 曾祖父母、祖父母が田辺市などの出身
日本語レベル:	簡単な日本語で意思疎通ができる
英語レベル:	流暢に話すことができる
趣味・興味:	読書、ソフトボール、卓球
志望動機:	自分の先祖の出身である和歌山県を訪れるのは、私の夢です。家族の歴史を形作った土地で、話を聞いて、自分の目で見て体験したいと願っています。また、世代を超えたつながりを深める貴重な機会であると感じています。
日本についての興味やしたいこと:	祖父母の故郷である田辺市(三栖)を訪れ、自分のルーツとのつながりに関して考えたいと思います。地域の方々との交流や、伝統文化、文化の保存や世代間のつながりに貢献したいと思っています。



アルゼンチン和歌山県人会

(やまもと にな)
 山本 仁奈 フィオレラ



女性23歳 (日系4世)

出身都市:	アルゼンチン共和国 ブエノスアイレス市
出身校:	マタンサ国立大学 専攻:体育学
和歌山とのつながり:	(父方) 曾祖父母が白浜町の出身
日本語レベル:	流暢に話すことができる
英語レベル:	流暢に話すことができる
趣味・興味:	フィギュアスケート、編み物
志望動機:	まだ知らない和歌山の自分の歴史について、もっと学びたいと思ったからです。また、和歌山の自然、歴史、伝統を体験し、交流を通じてアルゼンチンの文化を共有したいと思っています。
日本についての興味やしたいこと:	文化について学び、語学力を向上させ、様々な体験をしたいです。また、アルゼンチンの習慣や文化も共有し、和歌山とアルゼンチン両方の伝統の交流をしたいと思っています。

ほうこくしょ
報告書



RELATÓRIO DE INTERCÂMBIO WAKAYAMA, JAPÃO

Wakayama International Exchange Association
(公財) 和歌山県国際交流協会
Jan/Fev 2026 2026年1・2月

松永 佐緒里 ベアトリス - Beatriz Saory Matsunaga
beatriz1511@gmail.com

Particpei ainda de aulas de japonês no WIXAS e visitei o Hospital Universitário da Universidade Médica de Wakayama, onde acompanhei atividades na pediatria, participei de aula e conversei com estudantes sobre formação e perspectivas profissionais.

Além disso, realizei atividade de leitura para crianças do ensino fundamental, experiência que reforçou a importância da educação e do intercâmbio internacional como pontes entre culturas.

(3) Reconexão com as raízes familiares

Em Tanabe e Nakamisu, caminhei pelos locais onde meus avós viveram antes da imigração ao Brasil. No Santuário Misujinja, conheci a história de imigrantes que registravam em fotografias sua despedida antes de partir.

Tive a honra de reencontrar familiares de meu avô e conhecer pessoas que viveram na mesma época de meus avós, fortalecendo vínculos que atravessam gerações. Destaco, de forma especial, o encontro com a senhora Satiko Tanaka, irmã mais nova de meu avô, bem como a emocionante chamada de vídeo realizada com minha família no Brasil.

Esses momentos representaram um dos pontos mais marcantes de toda a viagem.

3. Considerações Finais

A visita à província de Wakayama representou muito mais do que uma experiência internacional. Constituiu-se como uma oportunidade de reencontro com minhas origens e de reflexão sobre minha trajetória pessoal e acadêmica.

O intercâmbio acadêmico ampliou minha visão de futuro e fortaleceu meu compromisso com a formação profissional. As vivências culturais aprofundaram minha compreensão sobre o Japão e sua sociedade. Sobretudo, a reconexão com a história de minha família conferiu à experiência um significado profundamente pessoal e duradouro.

Expresso minha sincera gratidão a todas as pessoas e instituições que tornaram possível essa vivência.

Levarei comigo os aprendizados, os vínculos construídos e a responsabilidade de honrar essa experiência em minha trajetória acadêmica e humana.

(3) 家族のルーツとの再会

田辺や中三栖を訪れ、祖父母がかつて暮らしていた場所を実際に歩くことができました。三栖神社では、ブラジルへ渡航する前に移民の方々が記念写真を撮影した歴史について学びました。

祖父の親族や、祖父母の時代をご存じの方々とお会いする機会を得て、世代を越えたつながりの尊さを強く感じました。特に、祖父の妹である田中サチ子様との再会、そしてブラジルの家族とのビデオ通話は、忘れることのできない出来事となりました。

これらの体験は、日本訪問の中でも特に心に残るものとなりました。

3. おわりに

今回の和歌山県訪問は、単なる海外滞在にとどまらず、自身の原点を見つめ直す機会となりました。

学術交流を通して将来への視野が広がり、文化体験を通して日本への理解がより一層深まりました。そして何よりも、家族の歴史と改めて向き合うことができたことは、私にとってかけがえのない意味を持つものです。

日本訪問の実現にあたり、多くの皆様より多大なるご支援とご厚情を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

ここで得た学びとご縁を大切に、今後の学業および人生に生かしてまいります。



1月16日 — 日本での日常をより深く感じた最初の体験は、食を通してでした。回転ずしで、日本で初めてたこ焼きを食べ、さらにまぐろのすしやれんこんの天ぷらも味わいました。素朴な味でしたが、その場所で体験しているという特別な意味を感じました。

その後、ダイソーを訪れ、ミスタードーナツを食べ、ラムネを飲みました。夜には、畑上さんが迎えに来てくださり、ラーメンをごちそうになりました。あたたかい気持ちで一日を終えることができました。



17/01 – Foi o dia das apresentações e de vestir quimonos.

Os quimonos escolhidos eram lindíssimos, e a atenção com cada detalhe, desde as roupas até o cabelo, me fez sentir profundamente respeitada e acolhida. À noite, jantei okonomiyaki com a família Hatagami.

1月17日 — 発表の日であり、着物を着る特別な体験をしました。

選んでいただいた着物はとても美しく、着付けや髪型に至るまで一つ一つ丁寧に整えてくださり、深い敬意とあたたかい心配りを感じました。

夜は畑上家の皆さまと一緒に好み焼きをいただきました。

1月18日 — 発見に満ちた一日でした。

和歌浦天満宮や玉津島神社を訪れ、それぞれの場所に息づく歴史と静かな心の空気を感じました。マリーナシティでは、迫力あるマグロの解体ショーを見学しました。

昼食は丸山でラーメンをいただき、午後には和歌山城を訪れました。そこで初めて抹茶を体験し、静けさの中で心を落ち着けるひとときを過ごしました。

市内中心部を歩き、スポーツミュージアムを見学しました。夜には、けやきライトパレードが通りを美しく照らし、その光は私の心もあたたかく包んでくれました。

一日の最後は手巻きをいただき、充実した時間を締めくくりました。





20/01 – Um dia dedicado à educação e à troca cultural. Fui a uma escola com a senhora Hatagami para ler para as crianças — ela em japonês e eu em inglês. Foi uma experiência simples, mas muito significativa. Depois, visitei o Museu de Arte de Wakayama e uma livraria, lugares onde o tempo parece passar mais devagar. Almoçamos tonkatsu e, à tarde, o Saikazaki Lighthouse me presenteou com uma vista linda e reflexiva. À noite, jantei omuraisu no shopping Aeon.

1月20日 — 教育と文化交流を目的とした一日でした。

畑上さんと一緒に学校を訪問し、子どもたちに読み聞かせを行いました。畑上さんは日本語で、私は英語で読みました。シンプルではありましたが、非常に意義のある経験となりました。

その後、和歌山県立近代美術館と書店を訪れました。どちらも落ち着いた雰囲気、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

21/01 – Nina e eu apresentamos na aula de espanhol da professora Marta, na escola Seirin. Foi gratificante perceber o interesse dos alunos e o quanto a troca cultural pode ser rica. Almoçamos no Kani Doraku com a turma do senhor Hazama e, à tarde, comemos takoyaki no shopping Aeon. O dia terminou com karê preparado pela senhora Hatagami, carregado de cuidado e carinho.

1月21日 — ニナさんとともに、星林高校でマルタ先生のスペイン語の授業にて発表を行いました。生徒の皆さんが関心を持ってくださり、文化交流の豊かさを実感することができました。

昼食は、迫間先生のクラスの皆さんと一緒にかに道楽でいただきました。午後はイオンでたこ焼きを食べました。夜は畑上さんがカレーを作ってください、心のこもった温かい夕食となりました。





24/01 – Um dia mais tranquilo, dedicado às compras de *omiyage* com a família Hatagami. Escolher lembranças, como a camiseta da seleção japonesa para meu pai, foi uma forma de levar um pedaço do Japão comigo. Almoçamos steak e, à tarde, assisti a uma apresentação emocionante da professora Higashi sobre imigração, que me tocou de forma especial.

1月24日 — この日は比較的ゆったりと過ごし、畑上家の方とおみやげの買い物をしました。父のために日本代表のTシャツを選ぶなど、日本の思い出を形として持ち帰る時間となりました。

昼はステーキをいただき、午後は東先生による移民についての発表を拝聴しました。心に深く残る内容でした。





26/01 – Retornei à escola com a senhora Hatagami para ler para crianças da segunda série. Participei de uma atividade de wagashi com o senhor Suga, aprendendo sobre a delicadeza da confeitaria tradicional japonesa. Nesse dia, iniciei minha estadia com os senhores Hayashi, sendo recebida com muito carinho. O jantar, com sushi e comidas tradicionais, foi especial.

1月26日 — 畑上さんとともに学校を訪れ、2年生の子どもたちに読み聞かせをしました。須賀さんと和菓子作りを体験し、日本の伝統菓子の繊細さを学びました。この日から林ご夫妻のお宅に滞在し、あたたかく迎えていただきました。夕食のすしや和食も大変心に残るものでした。



27/01 – Participei de um encontro com um parlamentar, seguido de um almoço em que preparamos nosso próprio okonomiyaki e yakisoba. À tarde, visitei o “quarto de Wakayama”

28/01 – Pela manhã, aprendi a preparar matcha com a senhora Hayashi, um momento de calma e aprendizado. Visitamos a fábrica de Tsukigesho e, à tarde, o Hospital Universitário de Wakayama, onde conheci a pediatria, participei de uma aula e conversei com estudantes sobre a vida acadêmica. O jantar foi unagi e udon de karê, encerrando um dia intenso e enriquecedor.

1月28日 一 朝、林さんから抹茶の淹れ方を教わり、静かで学びのある時間を過ごしました。その後、月化粧の工場を見学し、午後には和歌山県立医科大学附属病院を訪問しました。小児科を見学し、授業に参加し、学生の皆さんと学問や将来について話す機会をいただきました。夕食はうなぎとカレーうどん、充実した一日を締めくくりました。



30/01 – Visitei o templo mais alto da região e o Misujinja, local onde imigrantes registravam em fotos sua despedida antes de seguir para o Brasil. Encontrei pessoas que viveram na época dos meus avós, como o senhor Ozaki, e visitei o museu do senhor Kei. À tarde, vivi um momento profundamente emocionante ao receber a senhora Satiko Tanaka, irmã mais nova do meu avô, na casa do senhor Fuke, e realizar uma chamada de vídeo com minha família no Brasil. O dia terminou com okonomiyaki de queijo, simples e delicioso.

1月30日 — 地域で最も高い場所にあるお寺と、三栖神社を訪れました。そこは、移民の方々がブラジルへ旅立つ前に記念写真を撮った場所でもあります。祖父母の時代を知る尾崎さんにお会いし、また圭さんの資料館も見学しました。午後には、祖父の妹である田中サチ子さんが富家さんのお宅を訪ねてくださり、ブラジルの家族とビデオ通話を行いました。とても感動的な時間となりました。一日の終わりはチーズ入りお好み焼きで、素朴でおいしい夕食でした。





01/02 – Participei da maratona de Kushimoto e visitei o Tore Tore Ichiban. Mais uma vez, pude me encontrar com parentes do meu avô, reforçando laços que atravessam gerações. À noite, conheci um izakaya, encerrando o dia de forma leve.

2月1日 — 串本のマラソンに参加し、とれとれ市場を訪れました。
この日も祖父の親族の方々とお会いすることができ、世代をこえたつながりを改めて感じました。
夜は居酒屋を体験し、和やかな雰囲気の中で一日を終えました。

02/02 – Dia de despedida de Tanabe. Almoçamos katsudon no shopping Aeon e fizemos as últimas compras, já sentindo o peso da despedida.

2月2日 — 田辺での別れの日となりました。イオンでかつ丼をいただき、最後の買い物をしながら、別れのさみしさを感じました。



Wakayama Exchange Program 2026
Activity Report

By Yamamoto Nina Fiorela

山本 仁奈 フィオレラ

January 15 – Arrival in Japan

As part of the exchange program, I arrived in Japan on January 15. Upon arrival, I was warmly welcomed by Iguchi-san and Suzukawa-san from WIXAS. We had dinner at Saizeriya and stayed at a hotel with my another participant, Saory, who was following the same itinerary.



1月15日 – 日本到着

交流プログラムの一環として、1月15日に日本に到着しました。到着後、WIXASの井口さんと鈴木さんに温かく迎えていただきました。サイゼリヤで夕食をとり、同じ日程で参加しているサオリさんと一緒にホテルに宿泊しました。



January 16 – Meeting the Host Family

On this day, I met the host family with whom I would stay during part of my visit. I was kindly welcomed by Namiki-san and her mother, which created a comfortable atmosphere and helped me adapt.

1月16日 – ホストファミリーとの対面

この日、滞在中にお世話になるホストファミリーと対面しました。並木さんとお母様から温かく迎えていただき、安心して生活を始めることができました。

January 17 – Cultural Presentation in Kimono

I participated in a cultural presentation at WIXAS while wearing traditional Japanese attire (kimono). During the activity, I gave a presentation about my personal background and Argentine culture. Although I felt nervous at first, the experience was very enriching.

1月17日 – 着物での文化発表

WIXASにて、着物を着て文化発表を行いました。自分の生き立ちやアルゼンチンの文化について紹介しました。最初は緊張しましたが、とても有意義な経験となりました。



January 20 – Cultural Activities

We visited a local museum, Wakayama Station, and later went to Saikazaki Beach.

1月20日

地元の博物館、和歌山駅、そして雑賀崎海岸を訪れました。



January 21 – Seirin High School

I participated in a Spanish class at Seirin School, where I had the opportunity to exchange educational experiences. We later shared a traditional lunch, continuing the cultural exchange.

1月21日

星林高校でスペイン語の授業に参加し、教育について意見交換を行いました。その後、伝統的な昼食を共にし、交流を続けました。



January 24 – Family Reunion

I traveled by train to reunite with relatives from Kanagawa Prefecture. During the day, we visited Wakayama Castle and the Porto Europa area, sharing a meaningful cultural and family experience.

1月24日 – 家族との再会

神奈川県から来た親族と再会するため、電車で移動しました。和歌山城とポルトヨーロッパを訪れ、家族と共に貴重な時間を過ごしました。





January 28 – Osaka

I took an excursion to Osaka, visiting representative locations such as the Glico sign in Dotonbori and Harukas 300.

1月28日

大阪へ日帰り旅行をし、道頓堀のグリコ看板やハルカス 300 などの代表的な場所を訪れました。



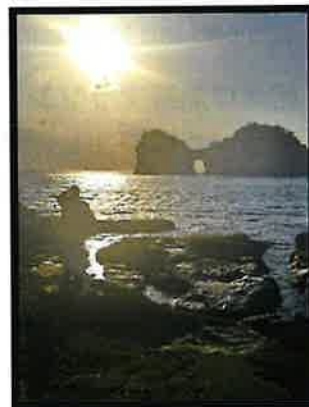
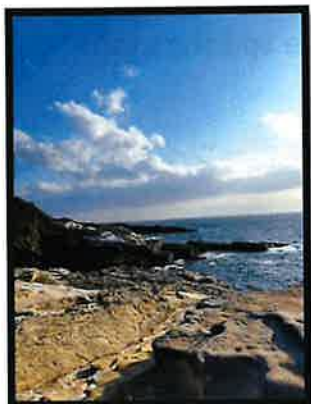
January 29 – Transfer to Tanabe

I traveled to Tanabe, where I met my next host family, the Yamasaki family. During the day, we visited natural landmarks such as Sandanbeki, Shirahama Beach, and Engetsuto.



1月29日 – 田辺市への移動

田辺市へ移動し、次のホストファミリーである山崎さんご一家と対面しました。三段壁、白良浜海岸、円月島などの自然名所を訪れました。





February 2 – Final Activities

Farewell to my host family in Tanabe and return to Wakayama City. I went to Aeon with Saory, Iguchi-san, and Nakao-san, where we enjoyed various foods together. At the center, we met Kitayama-san. As it was my last night, Namiki-san took me to karaoke with her friend, which was a very fun experience.



2月2日 – 最終活動

田辺のホストファミリーに別れを告げ、和歌山市へ戻りました。サオリさん、井口さん、中尾さんと一緒にイオンを訪れ、さまざまな食事を楽しみました。センターでは北山さんとお会いしました。最後の夜には、並木さんが友人と一緒にカラオケに連れて行ってくださり、とても楽しい時間を過ごしました。



February 3 – Farewell

On the final day, I went to eat yakitori with Namiki-san and her mother. Afterwards, we traveled to the airport, bringing to a close a deeply enriching exchange experience.

2月3日 – 別れ

最終日には、並木さんとお母様と一緒に焼き鳥を食べ、その後空港へ移動し、心に残る交流体験を締めくくりました。

おも ぎょう じ
主 な 行 事

令和7年度 次世代への懸け橋事業 主な行事

1月15日 (木曜日) 関西国際空港到着

午後17時頃、ブラジルから佐緒里さん、アルゼンチンから仁奈さんが、関西国際空港に到着。
ビッグ愛へ向かう途中、サイゼリヤで夕食を取りました。
その後、ビッグ愛館内にあるランドマークホテルに宿泊しました。



1月16日 (金曜日) オリエンテーション、ホストファミリー対面式

午前中、オリエンテーション及び滞在中に行うプレゼンテーションの練習をしました。
昼食は、回転ずしを食べました。
午後、ホストファミリーと対面。ホームステイが始まります。週末、それぞれ畑上様宅と並木様宅でお世話になりました。



1月21日 (水曜日) 星林高校訪問(授業参加、交流)

県立星林高校国際科のスペイン語授業に参加しました。2人がブラジルとアルゼンチンについて、クイズも交えながら生徒たちに紹介しました。

生徒たちがスペイン語で2人に質問する時間もあり、楽しく交流しました。
昼食は、わかやま南北アメリカ協会主催昼食会でカニ料理を食べました。



1月22日 (木曜日) 和歌山大学にて学生たちと交流

和歌山大学に訪問。

東先生のゼミに参加しました。ブラジル、アルゼンチンそれぞれのプレゼンテーションをした後、東先生より移民と和歌山について

クイズ形式でご説明いただきました。

和歌山大学内の食堂で、学生と一緒に昼食を取りました。

午後は、企画展「日米を交差した人―戦前・戦中・戦後―」を見学しました。



1月29日(木)～4泊5日間 田辺市滞在

4泊5日間の日程で二人は田辺市に滞在。
田辺に向かう途中で、田辺ラーメンのお店に寄りました。
佐緒里さんは、富家様宅と大倉様宅、仁奈さんは、山崎様宅でお世話になりました。
祖父母の出身地訪問や口熊野マラソンなどに参加しました。



2月3日 (火曜日) 関西空港を出发

帰国日、ホストファミリーとお別れし、関西国際空港から帰国に向けて出発しました。



皆様、本当にありがとうございました！



メディア^{きろく}記録

和歌山県議会 Instagram



♡ 29 💬 2

wakayamakengikai 令和8年1月27日、ブラジル和歌山県人会子弟の松永 佐緒里 ベアトリスさんとアルゼンチン和歌山県人会子弟の山本 仁奈 フィオレラさんが 岩田弘彦議長を表彰訪問され、和歌山県議会 南北アメリカ諸国友好議員連盟の中村 裕一会長、藤山 将材幹事長同席のもとお迎えしました。

岩田議長らから、第二のふるさとである和歌山県を訪れてくれたことに対する感謝を述べるとともに、滞在期間中に和歌山県を満喫していただきたいと歓迎の意を表しました。また、互いに両国の結びつきやスポーツ、食、文化等を紹介し、歓談しました。

- #和歌山県議会
- #ブラジル
- #アルゼンチン
- #和歌山県人会
- #南北アメリカ諸国友好議員連盟
- #国際交流
- #和歌山県
- #WAKAYAMA
- #わかやま

1月27日



♡ 29 💬 2

wakayamakengikai 令和8年1月27日、ブラジル和歌山県人会子弟の松永 佐緒里 ベアトリスさんとアルゼンチン和歌山県人会子弟の山本 仁奈 フィオレラさんが 岩田弘彦議長を表彰訪問され、和歌山県議会 南北アメリカ諸国友好議員連盟の中村 裕一会長、藤山 将材幹事長同席のもとお迎えしました。

岩田議長らから、第二のふるさとである和歌山県を訪れてくれたことに対する感謝を述べるとともに、滞在期間中に和歌山県を満喫していただきたいと歓迎の意を表しました。また、互いに両国の結びつきやスポーツ、食、文化等を紹介し、歓談しました。

- #和歌山県議会
- #ブラジル
- #アルゼンチン
- #和歌山県人会
- #南北アメリカ諸国友好議員連盟
- #国際交流
- #和歌山県
- #WAKAYAMA
- #わかやま

1月27日

リビング和歌山 2025 年年末年始号 掲載

国際交流 海外文化を紹介

ブラジルとアルゼンチン
1月17日(土)に開催

交流イベント「ブラジル・アルゼンチンからふるさと和歌山にルーツを「ゆたか」が、1月17日(土)午後1時半〜3時、40県国際交流センター

和歌山県国際交流センター(和歌山市手平、和歌山ビッグ愛3階)で開催(主催向センター)。大学生2人が来日。クイズを交えながら自国の文化を紹介します。交流会もあり。参加無料。定員40人(先着順)。左記に要申し込み。

申し込み・問い合わせ

☎073(435)52

40県国際交流センター